



第391号

令和4年6月15日

七年に一度の御柱祭

みずのえとら
第24回 壬寅諏訪神社御柱大祭

(和協地区)



諏訪神社境内に建立された2本の柱

(令和4年5月7日撮影)

5月5日、五月晴れの好天のなか諏訪神社(和協地区)御柱祭里曳きが無病息災、景気回復、世界平和と豊作を願って盛大に行われました。

昨年12月4日、和協地区共有林からの山出しに始まり、坂屋(鶴)・新井(亀)



御柱祭の花形6人の音頭衆



鶴の柱を大勢の曳子が力を合わせて建立する

に安置しておいた御柱を、約300人の見物客が見守る中、約1km離れた諏訪神社へ向け氏子や崇敬者ら450人によって曳行されました。

威勢の良い御柱音頭に合わせ、2時間余りかけて社殿前に曳きつけられた2本の御柱が無事に建立されると、祭りは最高潮に。

境内にあふれるほど集る氏子や観客から大きな拍手と歓声上がる中、御柱祭の幕が静かに降ろされました。

実行委員長の樋口敏明諏訪神社総代長は「今回の御柱祭は、参加者の検温・手指の消毒等コロナウイルスの感染予防対策を徹底した。皆さんのご協力を頂き、事故もなく無事済んで良かった。明治17年から続いているこの地域の伝統行事を、後世に継続していきたい。」と話していました。

御柱祭は、明治17年から行われており、今年で24回目(138年)ということ

です。
(参加者数は主催者発表)

時節



◇花
・満開の桜がライトアップされた松巖寺境内で、三味線の演奏が行われた。裾花民謡が奏でられ、参加した人たちは地元の民謡を久しぶりに口ずさんでいた。

・奥裾花自然園では、4月28日に昨年の秋に改修された奥裾花社のお披露目と、来園される皆さんの安全祈願が行われた。「水の妖精」といわれる水芭蕉が5月中旬に満開を迎え、訪れる人たちの心を癒している。

・財門地区ではスイセン2万株が見事に咲き、連日大勢の人が訪れていた。新たな観光名所となっている。

◇祭り

・鬼無里地区で唯一「御柱祭」を行っている和協地区の諏訪神社で、5月5日に7年に一度の祭りが行われた。地区内外の大勢の人が集まり、2本の柱を社殿前に建立した。安全安心な祭りとなるよう苦心されるとともに、伝統行事を継続する地域の皆さんの心意気を感じた素晴らしい祭りとなった。
(星)

鬼無里保育園の入園式が4月4日(月)、鬼無里小学校・鬼無里中学校の合同入学式が4月6日(水)にそれぞれ行われました。

鬼無里保育園入園式



ご進級おめでとうございます。今年度は未満児組から幼児組へ2名のお友達が進級しました。朝から元気な子どもたちの声が響き渡り、いろいろな年齢の友達と関わり合いながら遊んでいます。毎日のように散歩にも出かけ、樹齢四百年の高橋の桜をはじめ沢山のお花見をしました。園庭ではお花見給食も楽しみました。

また、地域の方のご高配を賜りお寺の花まつりに参加させていただいたり、野菜の苗植えを教えていただいたりして貴重な体験をしています。これからも鬼無里の素晴らしい自然や文化、地域の方との交流を大切に子どもたちの健やかな成長のお手伝いをしていきたいと思っています。

どうぞよろしく願います。

鬼無里保育園長 宮川 一恵

入園・入学おめでとう

鬼無里小学校入学式



今年度の入学したお子さんは2名です。入学式の時に少しだけ緊張しているようにみえた1年生ですが、次の日から元気いっぱい動き回っていました。

今では、ひらがなを勉強したり、数の勉強をしたりしています。2年生4名と一緒に地域探検では、たくさんの方に声をかけていただき、子どもたちもうれしそうに接することができています。ありがたいことと感謝しています。

これからも、ひとり一人が輝き、のびのびと学校生活が送れるよう共に笑顔で歩んできたいと思います。

一・二学年担任 近藤 大造

鬼無里中学校入学式



今年度、新しい制服に身を包んだ5名の1年生が中学校に入学しました。入学式当日、未来への希望と、一生懸命頑張ろうという思いを、その真っ直ぐなまなざしから感じたことをよく覚えていきます。この三年間で、それぞれの素敵な個性を大切に、互いを支え励まし合いながら学びを深め、大きく成長していくことを願っています。そのためにも私自身も共に一生懸命頑張ります。

一学年担任 後澤 駿一

新任ご挨拶

鬼無里支所長



堀内志功
豊かな自然
歴史、文化を
有する伝説の

里、鬼無里に4月からお世話になっております。

手つかずのままのブナの原生林が広がり、本州唯一の水芭蕉の大群落を有する奥裾花自然園、精巧な彫りが往時の隆盛をしのばせる鬼無里神社の屋台、勇壮な諏訪神社の御柱祭りなど、ここ数か月で私が触れた鬼無里は、ほんの僅かでありますが、先人から連綿と受け継がれてきた大自然、この地特有の伝統、文化、歴史の奥深さに感動しております。

また、鬼無里地区は高齢化率が60%を超え、市内で

鬼無里公民館係長



和田真一
この度、4
月の人事異動
で鬼無里公民

館にお世話になることになりました和田と申します。鬼無里の地域性を活かす

最も高齢化が進んでいますが、お会いする方皆様がお元気であり、鬼無里での暮らし、生活を大切にしながら、生き生きと暮らしていただけることを強く感じております。

少子高齢化、人口減少に伴う課題は様々ですが、地域の状況に応じて試行錯誤を繰り返し、持続可能な取組を見出していくことが重要であると考えております。

古くから時代の変化に柔軟に対応し、逞しくこの地域の暮らしを続けてこられた地域の皆様のお導きを頂きながら、鬼無里地区住民自治協議会との強い連携のもと、支所職員一丸となって地域の発展のために尽力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

た活動を計画していきたいと考えております。

コロナ禍で、活動には制限がございますが、地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

令和4年度公民館活動分館事業の紹介

上里分館

○分館長コメント

先輩たちが積み上げた「体力づくり登山」が50回目を迎えます。今回は第1回目に登りました「一夜山」に計画し、この登山をもって区切りといたします。その他活動計画を立てましたので、皆様のご参加お待ちしております。

6月19日(日) 上里農休運動会 中止

7月24日(日) 第50回体力づくり登山 一夜山

9月上旬 ドローンで撮影した故郷の風景鑑賞会

10月中旬 趣味の講座

11月3日(木) 文化芸術祭参加

12月1日(木) 大人の社会見学

12月中旬 趣味の講座

○分館長コメント

今年度中央分館長としてお世話になります。コロナ

中央分館

感染者が増加している現状ですが、停滞することなく行事の時期を工夫しながら活動していきます。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

8月14日(日) ふるさと夏祭り (盆行事) 中止

9月下旬 第15回ペタンク大会

10月7日(金) 趣味の講座

10月23日(日) 社会見学

11月3日(木) 文化芸術祭参加

両京分館

○分館長コメント

昨年一年間分館事業に地区内外からご協力いただきありがとうございます。

今年度も引き続き両京分館長としてお世話になります。

新型コロナウイルスはまだ収まらず大変ではありますが、今年度の分館事業計画を立てました。皆様のご協力を願います。

8月16日(火) 謡曲講座①

9月中旬 謡曲講座②

10月中旬 謡曲講座③

11月3日(木) 文化芸術祭参加

11月19日(土) 蕎麦打ち講座

12月3日(土) 社会見学

鬼無里公民館運営審議会委員

酒井春江
川和彦
和和田和彦
松田日出男
戸谷けさ子
佐藤美香
久保田聡

鬼無里公民館職員

◆上里分館
分館長 戸谷 芳仁 (新任)
主事 徳武 昭江
分館協力員 黒田 秀和
藤本 誓
今井 祐治 (新任)
原山 純夫 (新任)

◆中央分館
分館長 根本 良典 (新任)
主事 和田 誠一
分館協力員 戸谷 誠一
吉岡 厚子 (新任)
和岡 秀実 (新任)
新井 健一 (新任)
松本 秀一 (新任)
小林 幸男 (新任)
中村 久志 (新任)
山口 美穂 (新任)
寺島 稔光 (新任)
中村 章良 (新任)
小林 孔一

◆両京分館
分館長 宮島 孔一
主事 木下恵美子
分館協力員 北澤 節夫
鎌倉 一夫 (新任)
宮島 利子 (新任)
宮尾 要吉

◆本館
館長 戸谷 元幸 (新任)
係長 和田 真一
職員 白澤 恭子

◆新しい本館を写真で紹介します◆



本館玄関

受付窓口です



2階ラウンジ

ゆっくりくつろげます



視聴覚ホール

映画館並のスクリーンがあります



おやこひろば

いつでもどうぞ



奥に読書スペースがあります



図書室

「おすすめ本コーナー」です

わたしの作品



俳句

回向柱功德念じつ両手触れ

山口信雄 〈蒲田〉

短歌

直売所のレジの対話の懐かしき鬼無里詠りの昭和の言の葉
縁側にハーモニカ吹けばいづくにか応へて啼くらし鶯の声

八木政太郎 〈東京都〉

御柱地域絆の鶴と亀そろいて里曳き並び建つ宮

山口信雄 〈蒲田〉

古希間近あれ間これ間時が過ぎ人の振り見て我が身を直せ

宮下米子 〈西京〉

文豪や世界的な音楽を生む現在ロシアのプーチン許せず
敗戦後七十七回の原爆の日世界最初の被爆地忘れじ

和田豊正 〈山大〉

お気軽に
お入りください

人権擁護委員代わる

人権擁護委員の任期満了に伴い、新たに降籙千理さん（東京五条）が法務大臣から委嘱されました。活性化センターで行われる「暮らしの中の悩みごと相談所」での相談活動のほか人権啓発活動等に取り組みます。

定員36名



会議室1

（任期 令和4年1月1日から令和6年12月31日までの3年間）

新刊紹介

エレジーは流れない

三浦しをん

奇跡

林 真理子

繭の季節が始まる 福田和代

燕は戻ってこない 桐野夏生

パラレル・フィクションナル 西澤保彦

花屋さんが言うことには

山本幸久

カムカムマリコ 林 真理子

マスカレードゲーム

東野圭吾

つんつんぱん！

はるの まい

あかちゃんといっしょ

えがしら みちこ

たんぽぼのちいさいたねちゃん

なかや みわ

鬼無里地区人口

（令和4年6月1日）

世帯数	600	(-9)
総人口	1,170	(-16)
男	542	(-8)
女	628	(-8)

（ ）内は令和4.3.1との比較増減
表紙の題字 一色白泉氏（書家）



館報きなさは《環境にやさしく》をモットーに再生紙と大豆油インクを使用しています。